

1 平成30年度「全国学力・学習状況調査」における本県の状況(全体概要)

(1) 調査の実施状況

① 調査期日	平成30年4月17日(火)	② 対象学年	小学校6年生、中学校3年生
③ 調査方式	上記学年の全児童生徒を対象(悉皆調査)		
④ 調査対象校	○ 小学校調査 235校(市町村立232校・特支3校)	〈全国公立:19,433校〉	
	○ 中学校調査 134校(市町村立126校・県立3校・特支5校)	〈全国公立:9,630校〉	

(2) 平均正答数

① 小学校6年

(単位は「問」)

年度	教科 〔問題数〕	国語A 〔12問〕	国語B 〔8問〕	算数A 〔14問〕	算数B 〔10問〕	理科 〔16問〕	合計 〔60問〕
H30	宮崎	8.5	4.3	8.7	5.0	9.6	36.1
	全国	8.5	4.4	8.9	5.1	9.6	36.5
	全国との差	0.0	-0.1	-0.2	-0.1	0.0	-0.4

② 中学校3年

年度	教科 〔問題数〕	国語A 〔32問〕	国語B 〔9問〕	数学A 〔36問〕	数学B 〔14問〕	理科 〔27問〕	合計 〔118問〕
H30	宮崎	24.1	5.4	23.8	6.2	17.7	77.2
	全国	24.3	5.5	23.8	6.6	17.9	78.1
	全国との差	-0.2	-0.1	0.0	-0.4	-0.2	-0.9

(3) 平均正答率(都道府県別の平均正答率は、文部科学省が整数値で公表)

① 小学校6年

(単位は「%」)

年度	教科	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	合計	平均
H30	宮崎	71	54	62	50	60	297	59.4
	全国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3	300.7	60.1

② 中学校3年

年度	教科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科	合計	平均
H30	宮崎	75	59	66	44	65	309	61.8
	全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1	316.4	63.3

(4) 本県の結果の概要

○小学校では、平均正答数の全国との差を見ると、全体的には昨年度とほぼ同じレベルである。国語Aと理科については全国平均レベルであるが、国語B、算数A・Bの3つの教科区分で全国平均を下回っている。
 ○中学校では、平均正答数の全国との差を見ると、昨年度よりも全体的に低下している。数学Aが全国平均レベルであり、国語A・B、数学B、理科の4つの教科区分で全国平均を下回っている。
 ○課題であったB問題については、本年度も全教科区分で全国平均を下回っているが、小学校では、国語B、算数Bともに全国との差が縮まっている。中学校では、国語Bは昨年度と変わらず、数学Bで全国との差が広がっている。

【参考】

1 A問題は「主として『知識』に関する問題」

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能を中心とした出題

2 B問題は「主として『活用』に関する問題等」

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容を中心とした出題